

第11回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 要項

- 1 日 時 令和5年10月28日(土)
 - ① 役員集合/午前8時30分
 - ② 開 場/午前9時00分
 - ③ 計量受付/午前9時15分~午前9時45分
 - ④ 開会式/午前10時15分
 - ⑤ 閉会式/午後4時30分
- 2 会 場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和4年4月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟しており、令和4年度に活動実績がある地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する男子であること。
(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規程第2章第7条(4)による。島嶼の学校の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引 率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格C以上を所有している者が引率をする。
- 5 体重区分 各校ともブロック大会における予選を経て、次の各階級に1名のみ選手を参加させることができる。

「50kg級」	→	50.0kg以下
「55kg級」	→	50.0kgを超えて55.0kg以下
「60kg級」	→	55.0kgを超えて60.0kg以下
「66kg級」	→	60.0kgを超えて66.0kg以下
「73kg級」	→	66.0kgを超えて73.0kg以下
「81kg級」	→	73.0kgを超えて81.0kg以下
「90kg級」	→	81.0kgを超えて90.0kg以下
「90kg超級」	→	90.0kgを超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規程(少年大会特別規程)』により行う。
- 7 参加費 選手1名につき1000円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和5年9月26日(火) 正午まで
(2) 申込先
各ブロックの常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費、オーダー用紙を添えて申し込む。
- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時/令和5年 9月29日(金) 午後5時00分開会
令和5年 9月30日(土) 午後2時30分開会
会場/北区立赤羽岩淵中学校
(2) 常任専門委員会 日時/令和5年10月10日(火) 午後5時00分開会
会場/講道館新館2階教室

10 服装(1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規程』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さは含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他(1) 参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と『東京武道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 大塚 洋一

東京都中学校体育連盟理事長 金子 哲郎

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾